

2023 年度「取締役会実効性評価」の結果（概要）

株式会社不動テトラ

当社は、2023 年度の「取締役会実効性評価」を実施しましたので、その結果（概要）を次のとおり開示します。

1. 評価の方法・手順

当社は、取締役会の実効性の分析・評価にあたり、取締役会の開催・運営状況（日時、出席者数、議題、所要時間、発言回数等）及び取締役に対する質問票の回答による自己評価を踏まえ、取締役会議長が評価をとりまとめたうえ、取締役会でレビューを実施しました。

2. 評価結果の概要

取締役会の構成、運営、役割及び合意形成のプロセス並びに取締役の貢献、チームワーク、ステークホルダーとのコミュニケーション、コーポレートガバナンスに関する方針等、前回の評価結果の課題の実践、指名・報酬諮問等委員会の活動、監査環境の整備などの評価項目について、評価基準に照らし評価した結果、当年度は概ね適切であり、全般的に改善が進んでいると認められるものの、取締役会として、前年度に掲げた一部の課題について引き続き改善が必要であると判断し、次年度以降の課題、改善すべき事項として、後記 3. のとおり、共通の認識を形成しました。

3. 次年度以降の課題

取締役会として共通の認識とした次の課題について、次年度以降、以下のとおりその改善及び対応を進めてまいります。

① 重要課題の議論の一層の充実

中期経営計画の適切なモニタリングを行うと共に、中長期的課題を含め重要な課題・テーマについては審議時間を十分に確保し、各取締役が事業の枠を超えて議論することにより、議論を一層充実させる。

② ESG 経営に関する議論の深化

重点施策（マテリアリティ）及び各施策の KPI、並びに投資家・株主との対話について議論を深化する。

以上